

SAFETY DATA SHEET

作成日 2020 年 10 月 9 日

1. 製品及び会社情報

【対象物の名称】

製品名： MAK フォーマー.20 B 材

化学物質名：ガラクトマンナンとポリエチレングリコールの混合品

【提供者の情報】

製造会社名： 大興物産株式会社

販売会社名： 大興物産株式会社

住所： 東京都港区虎ノ門4丁目1番17号

担当部署： 土木営業部

連絡先： TEL:03-6381-5208 FAX:03-6381-5238

整理番号： 206400

2. 危険有害性の要約

GHS 分類：危険有害性クラスは「区分外」「分類対象外」または「分類できない」

物理化学的危険性：多量の粉塵は火気により粉塵爆発の可能性がある。

人体への主要な徴候：

眼の接触：乾燥粉末の異物刺激により炎症を起こす場合がある。

皮膚の接触：長時間接触した場合、異物刺激により炎症を起こす場合がある。

吸入：咳・鼻水を生じる場合がある。気道にペーストやゲルを形成する場合がある。

誤飲：有害性試験での毒性は認められないが、喉にペーストやゲルを形成する場合がある。

3. 組成、成分情報

組成：ガラクトマンナンとポリエチレングリコールの混合品

[ガラクトマンナン]

化学構造：ガラクトースとマンノースより成る高分子多糖類

官報公示整理番号：天然物のため対象外

CAS No. : 9000-30-0

[ポリエチレングリコール]

化学構造： $\text{H}(\text{OCH}_2\text{CH}_2)_n\text{OH}$

官報公示整理番号：(7)-129

CAS No. : 25322-68-3

4. 応急措置

目に入った場合：直ちに流水で長時間洗眼した後、痛みがあれば眼科医の診断を受ける。

皮膚に付着した場合：水でよく洗い流す。

吸入した場合：多量に吸入した場合は新鮮な空気の場合に身体を移し安静にすること。

必要があれば医師に相談する。

飲み込んだ場合：特に無し。

5. 火災時の措置

燃焼時の有害発生物質：二酸化炭素、一酸化炭素

消火剤：泡、粉末、二酸化炭素。大量の水は不適。

火災時の特定危険性：燃焼時に一酸化炭素等の有毒ガスが発生する。粉塵爆発の危険性がある。

消火者の保護：適切な保護具（手袋、保護眼鏡、防毒マスク等）を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意：必ず保護具（手袋、保護眼鏡、防塵マスク等）を着用する。

換気の良い場所で作業する。

水に濡れると滑り易くなるので、大量の水で十分に洗い流す。

環境に対する注意：河川等への排出により環境への影響を起こさないよう注意する。

7. 取扱い及び保管上の注意

【取扱上の注意】粉塵がたたないように注意して取り扱う。局所排気装置を使用する。

【保管上の注意】高温多湿や直射日光を避け、乾燥した涼しい場所に密閉して保管する。

8. 暴露防止及び保護措置

【保護具】 防塵マスク、保護手袋、保護眼鏡、長袖作業着を着用すること。

【設備対策】 粉塵や蒸気が発生する場合は局所排気装置を設置する。

9. 物理的及び化学的性質

物理的状态

形状：乾燥した顆粒状の粉末

色：淡黄白色～淡黄褐色

臭い：微臭

pH：6～8（1%水溶液）

分解温度：170℃以上

引火点・発火点：なし

爆発性：データなし

嵩密度：0.6～0.7g/cm³

溶解性：水に可溶。エタノール、アセトン等の極性有機溶剤に一部可溶。

10. 安定性及び反応性

安定性：通常の使用環境下において安定

反応性：

避けるべき条件：高温、直射日光

避けるべき材料：強い酸化剤

11. 有害性情報

[ガラクトマンナン]

急性毒性：LD₅₀ 8,000mg/kg（ラット、経口）

刺激性：皮膚刺激性のデータなし。眼に触れた場合、軽度の刺激性。

感作性：過敏な人にはアレルギーが観察されることがある。

発がん性：IARC, NTP, ACGIH の発がん性物質リストには記載されていない。

[ポリエチレングリコール]

急性毒性：LD₅₀ 50,000mg/kg（ラット、経口）

刺激性：皮膚刺激性のデータなし。眼に触れた場合、軽度の刺激性。

感作性：データなし。

発がん性：IARC, NTP, ACGIH の発がん性物質リストには記載されていない。

12. 環境影響情報

魚毒性：データなし

分解性：ガラクトマンナンは微生物により分解される。PEG はデータなし。

13. 廃棄上の注意

焼却する。又は都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託する。

14. 輸送上の注意

国連分類・国連番号：非該当

輸送に関する国際基準：ADR/RID(陸上)、IMDG(海上)、ICAO/IATA(航空)の規制はない。

運搬に際しては容器に漏れのないことを確かめ、転倒・落下・損傷がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行なう。

15. 適用法令

消防法、労働安全衛生法、毒物及び劇物取締法、化学物質排出把握管理促進法（PRTR 法）、海洋汚染防止法、航空法に該当しない。

16. その他の情報

ガラクトマンナンは植物由来の天然多糖類で多くの種類があるが、古くから食品として公知されている。ポリエチレングリコールは医薬品原料として日本薬局方に収載されている。

※ ここに記載された情報は最新の知見に基づくものですが、情報の完全性・正確性を保証するものではありません。すべての物質に未知の有害性があり得る為、取扱には細心の注意が必要です。本品の適性に関する決定は使用者の責任において行なって下さい。また、これらの情報は新しい知見により改定されることがあります。